



ごあいさつ

理事長 鳴海 隆 弘

新緑の美しい季節となり、組合員の皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。
また、本土地改良区の業務運営及び事業推進につきましては、組合員皆様の深いご理解とご協力を賜り順調な進展を遂げており、衷心よりお礼申し上げます。
今冬の県内各地での記録的な大雪では、当管内でもフェンス倒壊や倒木等の被害が相次いでおり、なんとか用水開始に間に合ったものの、未だに現状復旧に追われているところでもあります。

昨年産の米価は、一九九三年にタイ米などを緊急輸入した「平成の米騒動」以来、三十一年ぶりの高値が続いていますが、依然として電気料・農業資材や機械も高騰が続いております。

農業を取り巻く様々な価値が今後も安定した営農が可能な価格帯で推移することを切に願うものです。

こうした中、当土地改良区では様々な物価高騰や労務単価の見直し等による国営二期事業費の増高や老朽化した県営施設の改修、補修箇所が増加は予想を上回るものであり、近い将来に施設の維持管理や用水の安定供給に支障を来す恐れがあります。

このようなことから、現在一〇a当り三、二〇〇円の経常賦課金を令和七年度から四、〇〇〇円に増額改正することといたしました。

組合員の皆様には何かとご負担をお掛け致しますが、安定した土地改良区の運営のため、これからも役職員一丸となつて経費の節減に努めて参りますので、今回の苦渋の決断に対してなんとかご理解下さるようお願いいたします。

結びに、今年も無災害で豊穰の秋を迎えられることと、皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。ご挨拶とします。

令和6年度(第102回)通常総代会

令和7年3月26日

水土里ネットあせいしがわ

浅瀬石川土地改



令和7年3月26日 通常総代会(浅瀬石川土地改良区2階大会議室)